

ROTARY INTERNATIONAL

Rotary 松江ロータリー・クラブ 週報

MATSUE WEEKLY

2020-21年度国際ロータリーのテーマ
ロータリーは機会の扉を開く

No. 3290

事務所 〒690-0874 松江市中原町167-1-3F TEL 21-6143 FAX 31-8985
HP: <http://www.matsue-rotary.jp> E-mail: office@matsue-rotary.jp

第 3290 回例会 (令和 2 年 7 月 8 日・水)

今週のプログラム

7月8日(水) 会員スピーチ
「テレビのムコウガワ」

日本海テレビジョン放送(株)島根総局 常務取締役島根総局長 かめやますし 亀山安司氏

次週のプログラム

7月15日(水) ゲストスピーチ
「私とロータリー」

第3グループガバナー補佐 もりわき ひろし 森脇 宏氏

・・・結婚月・・・

錦織 伸行 会員 27日

●例会変更のお知らせ

月 日	クラブ名	受付場所
7月 9日(木)	平 田	ホテルほり江
7月14日(火)	松江しんじ湖	すいてんかく
7月20日(月)	松 江 南	松江エクセルホテル東急
7月22日(水)	大 社	出雲商工会(大社町杵築南1344)
7月28日(火)	松江しんじ湖	すいてんかく
8月11日(火)	松江しんじ湖	すいてんかく
8月24日(月)	松 江 南	松江エクセルホテル東急
8月25日(火)	松江しんじ湖	すいてんかく

2020年7月の予定

- 7月15日(水) 森脇宏ガバナー補佐クラブ協議会
例会終了後～ 本館2F 梅の間
- ※ 7月22日(水) 休会
- ※ 7月29日(水) 休会

第3289回例会記録

令和 2 年 7 月 1 日 (水・雨時々曇り)

会員数 62名
出席者数 44名
欠席者数 18名
出席率 78.57% (出席免除会員含む)

■ビジター なし

会 務 報 告

内田会長

- 新年度挨拶
- 退会会員のお知らせ
松井裕幸会員は6月30日をもって退会
- 米山記念奨学会より先般の6月寄付に対し中村寿夫
会員に第9回米山功労者マルチプル感謝状が届いて
おりますのでお渡しいたします。感謝状贈呈
- 櫻井誠己直前会長、原田光明直前幹事に感謝状と記
念品贈呈



杉原幹事

- 本日、ガバナー月信、地区大会のご案内、運営計画
及び活動状況報告書配付。
運営計画及び活動状況報告書は7月15日森脇宏ガ
バナー補佐クラブ協議会で使用しますので出席の
皆様は当日持参してください。
- 2020-21年度地区大会ご案内
10月18日(日) 会 場：岡山国際ホテル
ホスト：岡山西RC
会員の皆様の健康と安全を最優先に考え、岡山県
イベント開催ガイドラインに従い、感染予防対策
を講じ縮小して開催されます。
登録、参加をお願い致します。
- 例会場変更のお知らせ
7月13日～9月12日まで平安の間に変更
8月5日(水) ガバナー公式訪問のみサンシャイン
ホール
- 本日例会終了後、定例理事会開催

委員会報告

- クラブ管理運営 親睦・出席委員会 川内委員長
出席報告
- 乾会員より松江歴史館のご案内

プログラム

「新年度理事・役員・委員長就任挨拶」

ニコニコ箱

47,000 円

内田（本年よろしくお祈いします。）
長野（本年度副会長の役を仰せつかりました。よろしくお祈いします。）
大野、山本（一年間どうぞよろしくお祈い致します。）
川内（コロナで大変な時期に親睦担当です。皆様の身の安全を最優先に楽しい企画にがんばります。）
紀野（新年度になりました。これからもよろしくお祈い致します。）
後藤（本年度会計理事をつとめます。よろしくお祈いします。）
錦織（本年度も会員増強委員長で一年間お世話になります。宜しくお祈い申し上げます。）

今井、勝部、信太、西村、福田（内田会長はじめ役員の皆様のご活躍を祈念して。）
乾（内田会長はじめ役員の皆様にはお世話になります。良い年になりますように。）
川上（内田丸の船出を祝って。今年度よろしくお祈いします。）
小林祥（内田会長おめでとうございませす。コロナに負けないよう宜しくお祈いします。）
佐藤（櫻井会長、原田幹事はじめ役員の皆様お世話になりました。今年度内田会長はじめ役員の皆様宜しくお祈い致します。）
原、永通（内田会長、理事、役員の方々、一年間よろしくお祈い申し上げます。）
天野（新年度スタートです。よろしくお祈いいたします。）
木村、原田、福嶋（本年度も宜しくお祈いします。）
山本（一年間よろしくお祈い致します。）
櫻井、信太（誕生月）
矢野、錦織、紀野、山本、大居、田中（入会月）
長岡、田中（結婚月）

ベストメッセージ賞：該当なし
司会 山本公司会場監督

新型コロナ禍における例会のありかた



2020-2021年
クラブ管理・運営担当 副会長
長野 眞久

これから1年間、副会長として内田会長を補佐していく所存ですので宜しくお祈いします。

新型コロナウイルス感染症の第2波、3波が来ると予想されるなかで、ロータリークラブの行事や例会をどのように運営していくかに腐心する1年になるかと思ひます。新型コロナ禍において脚光を浴びたものにオンライン会議があります。私も2回のオンライン会議を経験しましたが、人の話を一方的に聞くような講義形式の会議はオンラインでも十分ですが、タイムラグがあるという点、人の顔が直接見えないという点で、議論が必要な会議はオンラインでは難しいと思ひました。

新型コロナ禍における例会のありかたについて、緊急事態宣言下と宣言解除後の2つに分けて考えておく必要があります。緊急事態宣言下では例会そのものを休会にするか、会長挨拶、幹事報告、卓話だけでもオンラインで行うかの2択です（歓談はオンラインでは不可能）。後者の場合、前もって会員全員のオンライン環境を整える必要があります、会員数を考えると、とても難しい作業のように思われます。

次に、現在のように緊急事態宣言は解除されたものの、密を避けるなど、感染防止の努力は続けなければならない場合です。そもそもロータリークラブは職業奉仕を旨とする人々が集まり、友情と親睦を深めるための場所です。人と交わるために例会に集まりながら、人との接触を避けるということでは、一体何のための例会かということになります。落とすところとして、現在市中に殆ど感染者はいないと考えられるので、一卓に3~4人までなら問題ないだろうと思ひます。

人類はお互いが接することにより言語を得て文明を発達させてきました。人と人との接触を避けるということは、人間の本来あるべき姿ではないのですが、そうせざるを得ないところに、このウイルスの怖さがあります。

これからの子供たちは、マスクをしないと非難されるような社会の中で生きていかなければならないのでしょうか。それはとても悲しいことです。

（整形外科医）